

ワクチン接種を受ける人へのガイド

2016年7月更新

乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン

【このワクチンの名前は？】

| | |
|-----|---|
| 販売名 | エイムゲン A i m m u g e n |
| 一般名 | 乾燥組織培養不活化A型肝炎ワクチン Freeze-dried Inactivated Tissue Culture Hepatitis A Vaccine |

ワクチン接種を受ける人へのガイドについて

ワクチンの正しい理解と、重大な副反応の早期発見などに役立てていただくために、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、特に知っていただきたいことをわかりやすく記載しています。添付文書情報はPMDAホームページ「医薬品に関する情報」<http://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に掲載されています。

※副反応：ワクチンの副作用のこと

【このワクチンの効果は？】

- ・ このワクチンは、次の目的で接種されます。

A型肝炎の予防

- ・ このワクチンの接種によりA型肝炎に対する抗体ができ、かかりにくくなります。

【このワクチンの接種前に、確認すべきことは？】

- ワクチン接種を受ける人または家族の方などは、このワクチンの効果や副反応などの注意すべき点について十分理解できるまで説明を受けてください。説明に同意した上で接種を受けてください。
- 医師が問診、検温および診察の結果から、接種できるかどうか判断します。
- 次の人は、このワクチンの接種を受けることはできません。
 - ・ 明らかに発熱（通常37.5℃以上）している人
 - ・ 重篤な急性疾患にかかっている人
 - ・ 過去にこのワクチンに含まれている成分でアナフィラキシーをおこしたことがある人
 - ・ 上記以外に医師が予防接種を行うことが不適切な状態にあると判断した人

- 次の人は、医師が健康状態や体質に基づいて、接種の適否を判断します。
 - ・ 心臓や血管、腎臓、肝臓、血液の障害や発育の障害などの基礎疾患がある人
 - ・ 他のワクチンの接種を受けて、2日以内に発熱があった人や全身性の発疹などアレルギーが疑われる症状が出たことがある人
 - ・ 過去にけいれんをおこしたことがある人
 - ・ 過去に免疫に異常があると診断されたことがある人や両親や兄弟に先天性免疫不全症の人がいる人
 - ・ このワクチンの成分に対してアレルギーをおこすおそれがある人
 - ・ 高齢の人
- 妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- すでに生ワクチン*の接種を受けている場合、生ワクチン接種4週間後からこのワクチンを接種できます。すでに不活化ワクチン*の接種を受けている場合、不活化ワクチン接種1週間後からこのワクチンを接種できます。

*生ワクチン、不活化ワクチンの詳細は巻末をご覧ください。

【このワクチンの接種スケジュールは？】

● 接種量および回数

| 1回量 | 接種回数 | 接種部位 |
|-------|------------------------------------|----------|
| 0.5mL | 2週間～4週間間隔で2回、 初回注射から24週間以上経過後1回 | 筋肉内または皮下 |

急いで免疫をつけたい場合には、0.5mLずつを2週間間隔で2回、筋肉内または皮下に接種します。長期に免疫を維持するためには3回目の追加接種をします。


- 医師が必要と認めた場合には、同時に他のワクチンの接種を受けることができます。

【このワクチンの接種後に気をつけなければならないことは？】

- ・ 接種当日は激しい運動をさけ、接種部位を清潔に保ってください。
- ・ 接種後は健康状態によく気をつけてください。接種部位の異常な反応や体調の変化、高熱、けいれんなどの異常を感じた場合は、すぐに医師の診察を受けてください。

- ・ 他の医師を受診したり、他のワクチンを接種したりする場合は、必ずこのワクチンを接種したことを医師、薬剤師または看護師に伝えてください。

【このワクチンの形は？】

| 容器の形状 | 性状 |
|---|---|
|  | <p>白色の乾燥製剤で、添付の溶剤を加えると、無色の澄明な液剤となります。</p> |

写真はほぼ原寸大です。

【このワクチンに含まれているのは？】

| 有効成分 | 不活化A型肝炎ウイルス抗原 (HAV 抗原) |
|------------|--|
| <p>添加物</p> | <p>乳糖水和物、D-ソルビトール、L-グルタミン酸ナトリウム、L-アルギニン塩酸塩、ポリソルベート80、塩化ナトリウム、リン酸水素ナトリウム水和物、リン酸二水素カリウム、塩化カリウム、pH調節剤</p> |

【このワクチンについてのお問い合わせ先は？】

- ・ 症状、使用方法、副反応などのより詳しい質問がある場合は、医師や薬剤師、看護師にお尋ねください。
- ・ 一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。
 製造販売会社：一般財団法人 化学及血清療法研究所
 (<http://www.kaketsuken.or.jp/>)

販売会社：アステラス製薬株式会社

(<http://www.astellas.com/jp/>)

くすり相談センター

電話：0120-865-093

受付時間：9時～17時30分(土、日、祝日、会社休日を除く)

【参考】 このワクチンの接種を受ける前に他のワクチンを受けている場合

- 下表右欄の生ワクチンを受けている場合は、27日以上間隔を空けてこのワクチンを接種します。

| 生ワクチンとは | ワクチンの例 |
|---|---|
| 病原体となるウイルスあるいは細菌の毒性を弱めて病原性をなくしたものを原材料として作られたワクチンです。 | 経口ポリオ、BCG、麻しん風しん混合(MR)、麻しん、風しん、水痘(みずぼうそう)、流行性耳下腺炎(おたふくかぜ)、経口ロタウイルス、黄熱 |

- 下表右欄の不活化ワクチンを受けている場合は、6日以上間隔を空けてこのワクチンを接種します。

| 不活化ワクチンとは | ワクチンの例 |
|---|---|
| 病原体となるウイルスや細菌の感染する能力を失わせた(不活化、殺菌)ものを原材料として作られたワクチンです。 | 不活化ポリオ、ジフテリア・百日せき・破傷風・不活化ポリオ(DPT-IPV)四種混合、ジフテリア・百日せき・破傷風(DPT)三種混合、ジフテリア・破傷風(DT)二種混合、破傷風トキソイド、ジフテリアトキソイド、日本脳炎、インフルエンザ、インフルエンザ菌b型(Hib)、肺炎球菌(13価結合型)、ヒトパピローマウイルス(HPV)、A型肝炎、B型肝炎、肺炎球菌(23価多糖体)、狂犬病 |